



# 議会だより

平成31年2月定例会版



## 木のぬくもりに包まれた新校舎・園舎で 総社小学校・いじりの認定こども園 新学期スタート!



◆耐震性・バリアフリーに対応した総社小学校新校舎、総社保育所と井尻野幼稚園を統合し、市内2番目の認定こども園として開園する「いじりの認定こども園」園舎が完成し、新学期がスタートしました。  
建物は完成しましたが、旧校舎・園舎の解体、運動場・園庭などの整備と工事は続きます。

主な内容	2月定例会市議会.....	2ページ
	2月定例会市議会一般質問.....	4ページ
	委員会活動報告.....	11ページ
	地域づくり協議会との意見交換会.....	14ページ
	復興に向けて・その軌跡(vol. 2) .....	16ページ

(表紙上半分：総社小学校新校舎、表紙下半分：いじりの認定こども園園舎)









小川 進一

**問** プラチナウィーク<sup>※1</sup>の対応はどうか

**答** 休日期間は万全の体制を取って迎える

**問** 4月27日から5月6日まで10連休になるが、窓口業務はどうなるのか。

を発信していく。

**市長** 婚姻・死亡などの届出業務は、休日窓口で受け付ける。証明書の発行は行わない。

**問** 小学校・中学校・幼稚園は10連休なのか。

**市長** 婚姻・死亡などの届出業務は、休日窓口で受け付ける。証明書の発行は行わない。

**教育長** 基本、10連休となる。学校によっては、参観日を行ったりするところがある。

**問** コンビニでの証明書発行が平成31年度から対応できるように予算計上しているが、いつから利用できるのか。

**問** 保育所・認定こども園は、9連休となるが、対応はどうか。

**市長** 予算が議決されれば、来年1月から対応できるように準備する。

**教育長** 基本、9連休である。休日保育、一時保育を各園にお願いして、できるだけ開園に協力してもらう。

**問** 訪問業務はどうするのか。

**問** 電算システムは、1か月で新元号に対応できるのか。

**市長** 急を要するものについては、通常どおり対応する。

**市長** 昨年からのシステム改修を行っているので、対応できる。

**問** 図書館・公民館等の公共施設は、どうするのか。

**市長** 基本、通常の休館日を適用する。施設によって休館日が分かりにくいので、情報

**市長** 基本、通常の休館日を適用する。施設によって休館日が分かりにくいので、情報

**市長** 基本、9連休である。休日保育、一時保育を各園にお願いして、できるだけ開園に協力してもらう。



山田 雅徳

**問** 認知症高齢者事故の損害賠償に救済制度の創設を

**答** 救済制度創設に向け検討に入りたい

**問** 認知症の高齢者が起こした事故で、家族が損害賠償を請求される事例がある。本市で取り組んでいる「SOS(そうじゃおかえりサポート)システム」と組み合わせた、損害賠償の救済制度を創設するべきではないか。

**市長** 認知症の人に対する支援は、今後、市政の大きな柱となる。救済制度創設の検討に入りたい。

**市長** 用地買収等で遅れてきたが、第2期工事である北国府から消防署までの1.9kmの工事に入った。第3期工事である消防署から山崎製パンまでの1.7kmについて地元説明会が開催されたところだ。何年に完成するか等、具体的な言及はなかったが、今後早期完成を国へ強く要望していく。

**問** 長良地区の防水対策はどうか

**問** 安全面について、十分検証し、次回大会をより良い大会にしてほしいがどうか。

**市長** ポンプ増設の要望が出され、議会でも対応した。県へ要望はどうか。7月の豪雨では地区民総出で、消防の力も借りて対応しているがどうか。

**市長** 次回大会は特にAEDなど緊急医療に対応する備えを更に強化したい。

**市長** 現在、1機あるが、同等のポンプ増設で県に要望、折衝している。


**若者の市政参加について**

**問** 若者の声を集める仕組みとして、フェイスブック、ツイッターなどSNSの活用と、「そうじゃ若者塾」との連携が必要だと考えるがどうか。

**市長** SNSを通じて集まる声と、「そうじゃ若者塾」をはじめとした実在組織を結び付け、その意見を市政に反映させることができれば、総社市のチカラになると考える。

SOSシステムとは…認知症高齢者の方が行方不明になった場合に「そうじゃメールマガジン」協力者に対しメール送信することにより、早期保護、早期発見に繋げる仕組みです。

「SOSシステム」へのご協力はQRコードから「そうじゃメールマガジン」の登録をお願いします。



サイトに接続後、認知症支援を選択してください。  
防災情報 イベント情報 など、こちらでチェック!



頓宮 美津子

**問** 市民提案型事業に小・中学生の枠を設けてはどうか

**答** 子どもからの政策提言を受けける仕組みを作りたい

**市民提案型事業について**

**問** 素晴らしい提案については表彰制度を設けてはどうか。

**市長** これから、良いアイデアに関しては表彰規定を作っていく。

**問** 行政側から提案する協定事業はできないか。

**市長** 10人という規定があるが、5人以上に条件を下げて実現できるようにしたい。

**市長** これから市として、こういうところを補完してもらいたいというような特定事業を投げかけていきたい。例えば4月1日からできる森林環境税は国から400万円程の財源が降りてくるがその受け皿がない。また、多文化共生、認知症、虐待等の取組など市が助けてもらいたい、手伝ってもらいたいことをテーマとしてコンテスト方式でやっていきたい。

**問** 幼稚園教育について

**市長** 幼稚園の無償化が10月から始まるが、幼稚園の預かり保育のニーズも増えている。要望があれば全ての幼稚園で預かり保育をしていくべきだ

**問** 幼児教育の無償化が10月から始まるが、幼稚園の預かり保育のニーズも増えている。要望があれば全ての幼稚園で預かり保育をしていくべきだ

**市長** 幼稚園の無償化が10月から始まるが、幼稚園の預かり保育のニーズも増えている。要望があれば全ての幼稚園で預かり保育をしていくべきだ

**問** 小規模園が増えている。将来を考え、小学校と幼稚園が隣接している特色をいかして文部科学省も推奨している幼小一貫教育を検討すべきだ

**市長** 無償化を契機に今後の財政状況を考えても何らかの手立てをして、方向転換を考

**問** 小規模園が増えている。将来を考え、小学校と幼稚園が隣接している特色をいかして文部科学省も推奨している幼小一貫教育を検討すべきだ

**市長** 無償化を契機に今後の財政状況を考えても何らかの手立てをして、方向転換を考

**市長** 現在、1機あるが、同等のポンプ増設で県に要望、折衝している。



難波 正吾

**問** 国道180号バイパスの工事予定はどうか

**答** 第2期工事である429号の西側へ工事着工中である

**問** 進捗状況はどうか。

**市長** 用地買収等で遅れてきたが、第2期工事である北国府から消防署までの1.9kmの工事に入った。第3期工事である消防署から山崎製パンまでの1.7kmについて地元説明会が開催されたところだ。何年に完成するか等、具体的な言及はなかったが、今後早期完成を国へ強く要望していく。

**市長** 用地買収等で遅れてきたが、第2期工事である北国府から消防署までの1.9kmの工事に入った。第3期工事である消防署から山崎製パンまでの1.7kmについて地元説明会が開催されたところだ。何年に完成するか等、具体的な言及はなかったが、今後早期完成を国へ強く要望していく。

**市長** 現在、1機あるが、同等のポンプ増設で県に要望、折衝している。

**市長** 現在、1機あるが、同等のポンプ増設で県に要望、折衝している。

**市長** 現在、1機あるが、同等のポンプ増設で県に要望、折衝している。



国道180号バイパス国府踏切南交差点



平成30年7月豪雨 長良地区の排水活動





溝手 宣 良

**問** 部活動に「ゆる部活」を導入してはどうか

**答** 教育委員会と相談して、やっていけるよう検討したい

**部活動について**

**問** 運動の苦手な子も気軽に参加でき、普段文化部等で運動不足な場合や受験勉強等で心身共に疲れている子がリフレッシュできたり、一生懸命運動部活動に励んでいる子の身体的ケアにも繋がる「ゆる部活」を導入してはどうか。

**市長** よく理解できたので、教育委員会と相談して、できることはやっていけるよう検討したい。

**安全対策について**

**問** 災害時の安否確認等を踏まえスマートフォン等の持ち込みを容認する動きがあるが、本市ではどうか。

**教育長** 現在は市内のほとんどの小中学校で特例として認めている。昨今災害が多く

なってきたるので、見直しの必要性を痛感している。

**まちづくりについて**

**問** 山林の乱開発対策はどうか。

**市長** 悪影響を及ぼしたり、著しく景観を損なうようなものに対する条例は必要だと思いうし、準備している。

**問** ヌートリアの影響で、ため池や河川の堤防が弱体化の懸念があるが、対策はどうか。

**市長** 猟友会に依頼し、それなりの成果は出ているが、更に強化したい。

**問** 桃太郎線のLRT化について今後の方向性はどうか。

**市長** 沿線住民の意見を中心に参考とし、来年度(平成31年度)中に素案を示す。



小 西 義 巳

**問** 秦幼稚園とすずらん保育園を認定こども園にしてはどうか

**答** 認定こども園にするのは1つの案ではある

**問** 避難場所は足りているのか。

**市長** 7月豪雨では7365人が避難した。高梁川左岸が決壊した場合を想定しながら、3階以上の建物を借りるとか、モーターボートの購入を検討しながら、避難場所の設定をしていきたい。

**問** 公私保育所13施設、認定こども園2施設(平成31年4月現在)のうち、現行の耐震基準を満たしていない施設がいくらあるのか。

**市長** 民間の保育園で昭和56年以前の建物で、すずらん、第2すずらん、ひかり、山手保育園の4施設が、耐震化ができていない。

**問** これらは早急に耐震化を図ることが必要であると思う

が、市としてどのように指導・支援していくのか。

**市長** 市としては、各施設に耐震診断をしてもらいたい。その後、補助を活用しながら、耐震化工事をしてもらいたい。

**問** LRTについて、本市の基本構想はあるのか。

**市長** 駅の設置、路面電車化複線化を含め、利便性を追求しながら、3者(JR西日本、岡山市、総社市)協議を進めていきたいと思います。



すずらん保育園



高 谷 幸 男

**問** 農業用ため池の決壊防止策はどのように考えるか

**答** 緊急性などを考慮し順次早急に整備に努めたい

**問** 市内のため池は何か所か。また、昨年の豪雨災害で決壊したため池は何か所か。

**市長** 360か所あり、決壊は1か所で、土砂流入は13か所である。

**問** 市所有、個人所有、団体所有、地区所有、不明等があるが、目的が終了、受益地の減少、また、高齢化等で、廃止可能なため池は考えられないか。

**市長** 所有区分は色々であるが、可能なものは状況を調査し、廃止に向けて考えたい。

**自主防災組織の充実**

**問** 未組織地域の結成に向けた意識改革にどのように取り組むのか。

**市長** 市街地及び周辺の未組織地域については、結成に努



三 宅 啓 介

**問** 歩得健康商品券事業は平成31年度以降も実施するか

**答** 来年度以降も継続して行っていきたい

募集している。

**問** 平成30年度の医療費削減効果と歩得ポイントの返礼金額と人数はどうであったか。

**市長** 医療費効果の状況は決算がまだなのでもう少しばかりかかる。

**保健福祉部長** 今回2321人に総額978万9500円分の商品券を還元し、1人当たりの平均額は4217円となっている。

**問** 来年度に向けての変更点はあるか。

**保健福祉部長** 継続参加者には500ポイントを付与することにした。また、自身の取り組み状況を確認できるモニター設置を、市役所玄関と市保健センターで行うことなど変更点として考えている。



歩得申込チラシ(随時受付中)

**歩得健康商品券事業について**

**問** 現時点で平成31年度の参加者数(市民、在勤者、継続者数)はどの程度か。

**市長** 定員3500人の内、2月27日時点の申し込み数は2295人で内訳は2247人が総社市民、48名が総社市内在勤で市外の方で、継続者数は1481人(63・2%)である。現在も参加者を随時





根馬 和子

**問** 本市の児童虐待の実態はどうか

**答** 身体、心理、ネグレクト<sup>※3</sup>の虐待で164人だ

**問** 児童虐待のニュースを聞いてどう感じたか。

**市長** 辛い思いをした。決して虐待は起こしてはならないと思ひ虐待防止条例を作り、命を吹き込むと決意した。

**問** 国も体罰禁止の制度化や介入機能を強化していく。市は虐待防止の支援をどのようにするのか。

**市長** 支援が必要なレベルの世帯が88世帯あるので、こども課に専門職員を3人常駐させる。

**問** 家庭内の虐待は発見が難しいし、近所との親密さの薄れや無関心で発見が遅れる。あらゆるボランティアに委嘱状を出して関心を持って見守ってもらえるようにしてはどうか。



萱野 哲也

**問** 2年間で生活再建が可能と考えるのか

**答** 難しいと考える

**問** 仮設住宅やみなし仮設住宅の期間は2年と決まっているが、この期間で生活再建が可能と考えているのか。

**市長** 早く自立してほしいが被災者によく話し、2年後の対応を考えていきたい。

**問** 私も早い自立を望むが、2年という期間を急ぐと生活再建が良い方向に進まない。生活再建の状況を勘案し、みなし住宅の支援延長を国へ要望をすべきではないか。また国が支援を打ち切った場合に本市が引き続き支援する考えはないか。

**市長** 住まいの保証は本市が行う。

**問** 昭和地区の復興住宅の方向性は出ているが、下原地区の復興住宅の考えはどうか。

**市長** 下原地区への建設を基本とし地元住民とよく相談して考えていきたい。

**人事について**

**問** 平成32年度から非正規職員の処遇が変わり会計年度任用職員となる。交通費、期末手当、退職金も支給可能となるが支給するのか。

**市長** 交通費は支給する。期末手当は支給対象者には支給する。

**問** 正職員数は計画を立てているが、効率的な行政運営を考えると非正規職員数の計画もある程度立てるべきではないか。また非正規職員の人件費も赤裸々に開示すべきではないか。

**市長** ブラックボックスにならないよう計画立てていく。



仲達 幸弘

**問** 昨年の豪雨災害について出された意見への対応は

**答** 一つ一つ検討し、復興計画の中に取り入れている

**問** 「復興・ビジョン策定に伴う意見交換会」で発言した人は、どう受け止めたのか注目している。その点はどうか。

**市長** ご意見は真剣に受け止め、検討し復興計画に入れさせてもらっている。

**問** 復興計画の内容がよく分からないので、説明が必要という声があるが、どうか。

**市長** 要望に応え、丁寧な説明をさせてもらう。

**今年の梅雨シーズンの準備等について**

**問** 安全・安心な避難場所の確保は進んでいるのか。

**市長** 昨年避難所であった不具合については解消・克服にむけて努力している。

**問** 危険な箇所の点検や保全はできているのか。

**市長** 二次災害が起きないようパトロールを強めていく。

**問** 県や国などに対する要望や協議は進んでいるのか。

**市長** 岡山県や国土交通省、中国電力など関係機関への要望や協議をしっかりと行っている。今後も続けていく。

**国民健康保険について**

**問** 来年度国民健康保険税はどうなるのか。

**市長** 県への納付金額が引き上げられるが、市の努力で対応するので被保険者への負担増はない。

**問** 市長も市民の生活を守るために、国に国保税の引き下げを求めて意見するなど、頑張ってもらえないだろうか。

**市長** どのように求めていくか、検討させてほしい。



岡崎 亨一

**問** 高齢者の肺炎球菌ワクチンの接種率はどうか

**答** 葉書による再通知により接種率が上がった

**問** 4月からの制度はどうか。

**市長** 今後5年間、各年度に65歳、70歳と5歳刻みで誕生日を迎える人を対象として一生に一度安く接種できるようにする。

**風しんワクチンについて**

**問** 定期接種の制度はどうか。

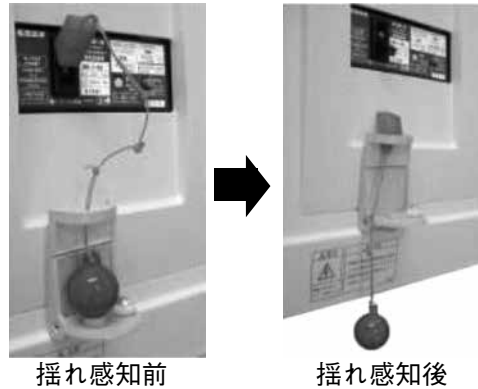
**市長** 39歳から56歳の男性の方を対象に検査・ワクチン接種を3年間無料にするものがある。市単独で29歳から50歳までの妊娠を希望している女性とその夫、妊娠している女性の夫への助成は続ける。

**PTAの役員選出について**

**問** 幼稚園・小学校・中学校ごとや規模の違いでの選出方法に差異があまりにも大きいと思うがどうか。

**教育長** 問題は把握している。

地震ブレーカー設置状況





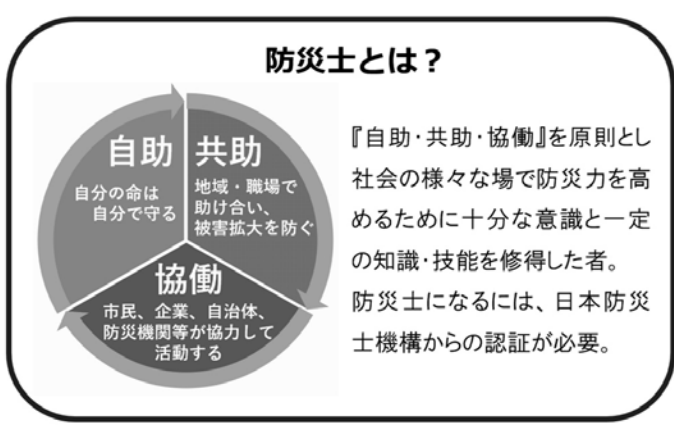


村木理英

平時時に防災の準備を

地域ごとに市認定の防災士を配置し、防災士が地域内で活動しやすい環境を整備すべきと考えるが、どうか。

市長 防災士が活動しやすい環境を整備する。



問 市独自の防災士認定制度を創設する考えはないか

答 防災士を増やし独自の制度を創設すべきと考える

まちかど郷土館の活用

建物・展示物の保存状態はどうか。

市長 傷んでいる。建物の補修と展示物の劣化を防ぐよう努める。

問 内容の充実のため学芸員を配置してはどうか。

市長 総社の歴史をより正確に伝えていくためにパートタイムの学芸員を配置する。



直射日光で劣化が著しい歴史遺産



三上 周 治

問 現在の市の財政状況はどうか

答 黄色信号が付き始めたと思っている

問 財政の今後の見直しについて事業の見直しを図るべきではないか。

市長 議会と相談して進むべき道は進むし、止めるべきは止める。

適正な業務執行体制について

問 毎年の新規事業が増加することで、市民サービスが低下していないか。

市長 苦痛になることは良くないが、今回の災害対応を通じて、職員の有事対応の素早さを市民から評価してもらった。

クリーンライフ100構想について

問 西部地域への公共下水道整備の見直しはどうか。また汚水処理についてどう進めていくか。

市長 現状は把握しているが、

吉備路マラソンについて

問 ランネットの評価において、おかやまマラソンとの比較についてどう思うか。また、種目を絞って無理のない運営を目指すべきと思うがどうか。

市長 おかやまマラソンに対して、くやしい思いがある。吉備路マラソンは、まだ発展途上だと思っている。さらに精度を上げておもてなしが良かったと言われるようにしたい。

総務生活委員会

当委員会では審査した案件は、2月定例会では議案13件、陳情1件であり、全て原案どおり可決しました。(陳情1件は不採択)

《2月定例会》

●総社市復興基金条例の制定について(議案第4号)

平成30年7月豪雨災害からの早期復興を図るため、基金を創設しようとするもの

問 今回基金を創設しようとする理由は何か。

答 災害で市で受けたお金として、義援金と支援金がある。義援金は被災者の方へ金銭で届けるものであるが、支援金は被災地の支援活動に使うことができるものであり、用途を明確にするために、基金を創設する。

●総社市多様な性を認め合う社会を実現する条例の制定について(議案第9号)

全ての人が多様な性を認め合い、人権が尊重される社会を実現するため、必要な事項を定めようとするもの

問 男女共同参画推進審議会委員が5人増えるが、どのような人を委嘱する予定か。

答 多様な性に関する部分を慎重に審議していただくため、性的マイノリティの人、有識者等に委嘱する予定である。

問 すでにパートナーシップを認めている自治体から転入した場合、新たに手続が必要か。

答 他市からの転入の場合は新たに手続が必要である。

●一般会計予算審査特別委員会総務生活分科会

◎平成31年度一般会計予算(議案第26号)(所管部分)

問 ふるさと納税の返礼品について来年度から基準が厳しくなるが、対応はどうか。

答 3割以下の返礼率と地場産品であることなど基準が厳しくなる予定である。今までは3万円の寄附で1俵のお米

を返礼品としていたが、寄附額を見直す予定である。他の返礼品も3割を守るよう調整していきたい。

問 新庁舎建設の外部委員について、どのようなメンバーとする予定か。

答 具体的なメンバーは検討中だが、一級建築士や、学識経験者等を考えているが、ある程度公募型で幅広い層の人から意見を聞けるような委員会にしていきたい。

問 防災のためサイレンを8か所設置するところがあるが、どこへ設置する予定か。

答 高梁川沿いで被害の多かった昭和地区、神在地区を中心に設置する予定である。

文教福祉委員会

当委員会では審査した案件は、2月定例会では議案10件、請願1件であり、議案第12号総社市認定こども園条例の一部改正については修正案が提出

されました。他の原案は、原案どおり可決しました。(請願1件は不採択)

《2月定例会》

●総社市立認定こども園条例の一部改正について(議案第12号)

幼保連携型認定こども園を新設しようとするもの

問 新認定こども園の名称案について、総合的に判断したというところだが誰がどのような基準で判断したのか。

答 アンケートの結果を踏まえ総合的に判断して決めた。どのような基準であるかについては、井尻野の地に新たにできるこども園であることから、宝福寺や雪舟さんゆかりのある地であること、施設名に本市のイメージキャラクターになったチュッピーを冠すること、子ども達にとっ

て誇れるような施設にしようというところで「チュッピー井尻野認定こども園」とした。



また、最終的な判断権者は市長である。

【問】 本会議での山田議員の質疑の回答の中で、新しい名称について、地元の住民に説明して理解を得たと答弁があったが、議会上程する前に地元に行つてどのような内容で理解を得たのか。

【答】 地域の準備委員会のメンバーの意見や幼稚園、保育所の保護者にアンケートでお聞きし、最終的な判断で「チュッピー井尻野認定こども園」の案を示していたが、PTAの役員の人は難色を示していたので、3回ほど話しに行った。最後は副市長が話をし、結論としては、チュッピーを冠する唯一の市内の保育所であるので、是非日本に誇れる認定こども園にしようとPTAの役員の人と円満に話をした。

◎質疑を終結した後、三上委員から、「アンケート結果」と市民の意見を尊重し、第3条の名称について、改正

案の『総社市立チュッピー井尻野認定こども園』から『総社市立いじりの認定こども園』に改める」という内容の修正案が提出され、修正案に対して村木議員から反対討論、萱野委員から賛成討論の後、起立採決の結果、起立多数により修正案が可決されました。

次に、修正可決された部分を除く原案について、起立採決の結果、起立多数により、修正可決された部分を除く原案を可決すべきであると決定しました。

■ 一般会計予算審査特別委員会 文教福祉分科会

◎平成31年度一般会計予算(議案第26号)(所管部分)

【問】 調理場新設事業の看板等設置委託料について、以前当委員会の所管事務調査でチュッピーのラッピングは、42万円と説明を受けたが、350万円予算計上しているのはなぜか。

【答】 昨年の5月に当委員会に説明した後、設計業者等と外壁の看板について検討した結果、安全面や耐久性等を考慮し、特殊フィルムを使用した壁面シートを別途業者に発注して制作設置する委託料を計上している。

【問】 以前説明を受けたラッピングと、今回の看板設置はどう違うのか。

【答】 今回設置する特殊フィルムについては、高層ビル等で使用する特殊なシートで安全性、耐久性、耐光性に優れたものである。また、前回設置をしようとしたものは、壁面に穴を開けるもので安全性に問題があり壁面を傷つけるが、今回設置しようとするものは、最新の技術を使った特殊フィルムで表示するものである。

◎本件のうち、本分科会に分担された部分について取りまとめを行ったところ、委員から「新調理場の壁面に、チュッピーの絵を設置する

ことについては、平成30年5月24日の文教福祉委員会所管事務調査において、当局から制作費30万円、工賃12万円、合計42万円との説明を受けている。ところが、当初予算では、学校給食費の看板等設置委託料として、350万円計上されており、議会への説明と食い違う金額となっている。議会への説明のとおり42万円(税込みで、約45万4千円)の修正をすべきである。」との意見が述べられ、文教福祉委員会委員から修正案を提出することとなりました。

産業建設委員会

当委員会では審査した案件は、2月定例会では議案19件であり、全て原案どおり可決しました。

《2月定例会》

●総社市森林環境整備基金条例の制定について(議案第

13号)

・森林整備及びその促進に要する経費の財源に充てるため、基金を創設しようとするもの

【問】 森林環境譲与税が512万4千円計上されているが、毎年入ってくるのか。また、森林整備及びその促進に要する経費の財源に充てることあるが、毎年どの程度使うことを想定しているのか。

【答】 森林環境譲与税は、平成31年度から平成33年度までは約510万円、平成34年度、平成35年度は約770万円が入ってくる見込みである。当面は基金に積み立て、平成30年7月豪雨で被害を受けた下原の集会所や日羽の集会所の修繕において、木材を使用する際に基金を充てることを考えている。

●平成31年度総社市国民宿舎事業費特別会計予算(議案第32号)

【問】 公債費の償還が平成34年

度で終わるが、その後の大規模改修はどのように考えているのか。2階の音が1階に響くとか、温泉を大きくしてほしいとか、カラオケルームが使われていないとか、いろいろ聞くがどうか。

【答】 来年度から大規模改修、リニューアルの基本構想作成に向けた準備を行いたいと考えている。事業内容、経営をどうするか、改修の方法等を研究していく。

■ 一般会計予算審査特別委員会 産業建設分科会

◎平成31年度一般会計予算(議案第26号)(所管部分)

【問】 桃太郎線LRT化に伴うプロモーション動画の作成だが、具体的な内容、作成時期、活用方法はどうか。また、LRT化について、本市は慎重に協議していくとの立場だが、岡山市やJR西日本との協議はどう進めるのか。

【答】 プロモーション動画は岡山市、JR西日本、総社市の

行政視察報告

- (議会運営委員会 平成31年1月15日~16日)
  - ・市議会BCP\*7の策定と運用について、議会の災害対応について、議会フロアの設備について(滋賀県長浜市)
  - ・議会運営における4つのサイクルアニュアルプラン\*8、議会BCPについて、議会フロアの設備について(岐阜県可児市)
- (総務生活委員会 平成31年1月31日~2月1日)
  - ・新庁舎建設について(埼玉県桶川市)
  - ・関東・東北豪雨災害について(茨城県常総市)
- (文教福祉委員会 平成31年1月22日~23日)
  - ・市障害のある人もない人も共に安心して暮らせる八王子づくり条例について(東京都八王子市)
  - ・認知症対策について(静岡県富士宮市)
- (産業建設委員会 平成31年1月29日~30日)
  - ・LRTとまちづくりについて(導入と現状について)(熊本県熊本市)
  - ・日本遺産「人吉球磨」の取り組みについて(熊本県人吉市)

帯だが、どのように進めていくのか。

【答】 低所得者の対象者については、6月以降に対象者をしぼり、購入希望の申請を7月以降にしてもらい、9月頃に商品券の購入引換券を送り、9月下旬から商品券を購入してもらおう。子育て世帯の対象者は、6月以降に対象者をしぼり、9月ごろから商品券の購入引換券を送り、9月下旬から購入してもらおう。いずれも利用期間は10月1日から翌年3月1日を予定している。



## 地域づくり協議会との意見交換会

阿曾小学校区地域づくり協議会  
(12月16日・深見班)

師走の忙しい時期ではありませんでしたが、地域の多くの方々のご出席をいただいたの意見交換会となりました。冒頭のあいさつ、市議会からの「市政全般の主な報告」に続いて、様々な意見が出されました。



阿曾小学校区地域づくり協議会

出された意見として、「地域づくり協議会の予算についての要望や民生委員への負担が経済的なものも含めて大き

くなっている。」「総社市の学校給食に関して、アレルギーに対する知識や理解を深めてほしい。」という声や「災害対策本部の機能強化と地域力増強予算の見える化を図ってほしい。」といった要望も出されました。

また保育所と幼稚園を統合する「認定こども園」についても慎重な対応を求める意見が出され、さらには「総社市としての活性化ビジョンを聞きたい。」との要望も出されました。質問や意見には、市議会として可能な限り回答しました。

今回、地域の課題を率直に意見交換ができ、有意義であったとの声に参加者の中から出されました。

(仲達幸弘)

## 久代地区地域づくり協議会

(1月20日・名木田班)

今回は、西日本豪雨災害時



久代地区地域づくり協議会

に避難所として活用されていた新築の西公民館久代分館での開催になりました。それぞれの地域の問題点など多くのご意見を頂きました。まず会長から川西地区と川東地区の様々な格差の問題、人口減少問題、教育文化・福祉施設等川西地区には不足している。また、この施設も避難所になったが備蓄品が皆無であったとのご意見をいただきました。続いて、「ため池管理について、今回の西日本豪雨で本当に決壊するのではと心配した。早急に対応してほしい。」

との要望を聞きました。次に「川西地区へ駐在所を廃止して交番を作ってほしいと要望していたが、もう一步のところで止まっている。」また、「新しく作り直す防災マップについてあらゆる災害を想定して作成してほしい。」との意見や他にもあおいハイッ入り口の信号機や、LRTについてなど活発なご意見をいただきました。

(三上周治)

## 山手地域づくり協議会

(2月5日・根馬班)

7回目の意見交換会は、山手小学区の友野茂会長、各役員の皆さまと、山手公民館で開催しました。

市議会側からの行政報告の後の意見交換では、「災害対応について」「地域課題について」の大きく2つのテーマについて意見が集まりました。

災害対応では、「市役所が被災する可能性がある、他の場所に災害対策本部を設置することも検討してはどうか。」「発災時の避難情報や被害状況等の情報発信を強化するべき。」との提言や、「地域で『防災を考える会』を立ち上げた、地域の危険箇所や高齢者のケアを考えたい。」等、地域独自の取り組みや課題を伺いました。

地域課題については、河川改修や、歩道・道路整備などのご要望が多く上がりました。また、地域コミュニティの拠

点確保についてもご意見を伺いました。

地域の実情や、直面している課題を直接お伺いできる意見交換会は、違う地域に住む議員にも多くの課題や気づきを与えていただいています。

(山田雅徳)

## 神在コミュニティ協議会

(3月9日・難波班)

豪雨災害とアルミ工場爆発による被害に遭われた神在コミュニティ協議会との意見交換会を神在分館にて開催しました。

ご意見として、下原、神在といった大まかな地区への対応だけでなく、小字での地区への細かな対応を望まれました。高梁川・新本川・小田川に近い地域でもあり、河川改修のため、今年の出水期に対する不安の声がありました。川西地域として秦から下原までの全体的な対策を望む声もありました。

歩得事業について、継続す



山手地域づくり協議会



神在コミュニティ協議会

(村木理英)

る方も新規も同じ金額になるのは納得がいかないとの声もあり、継続の方には後に500ポイントの付与があり、歩いて健康になった上で商品券がもらえることをお話ししました。

ベトナム人に対する通訳の雇用のお願いや地区の方の民生委員や福祉委員、愛育委員等への負担をもっと実感してほしいとのお話もいただきました。

## 議長交際費執行状況

「総社市議会議長交際費の支出基準及び公表に関する要綱」に基づき、議長の交際費の執行状況を公表します。

支出区分	支出年月日	支出金額	支出先等
お供え	1/18	10,000	高梁市長の実父香典
	2/5	5,000	岡山県議会議員の実父香典
土産等	1/6	7,020	行政視察先(議会運営委員会)
	1/6	7,236	行政視察先(文教福祉委員会)
	1/22	6,698	行政視察先(産業建設委員会)
	1/22	7,090	行政視察先(総務生活委員会)
4月からの累計	-	108,848	-

〔平成31年1～3月分〕

## 5月定例市議会の予定

日程	内容
5月27日(月)	開会
5月31日(金)	一般質問
6月3日(月)	一般質問
6月4日(火)	一般質問
6月5日(水)	一般質問・質疑
6月6日(木)	委員会
6月7日(金)	委員会
6月10日(月)	委員会
6月14日(金)	閉会

\*各日午前10時開始予定です。

問い合わせ 議会事務局 Tel.92-8332



# 復興に向けて・その軌跡 (vol.2)

## 誰も忘れない、元の生活に戻るまで

昨年7月の豪雨災害から約10か月が経過しました。

私たち広聴広報委員会では、あの時のことを忘れないため、市内の現状を確認するべく、各地区を視察しました。現地で何人かのお話を聞くことができました。「我が家は、過去6回浸水の被害を受けたが今回が過去最大の被害だった。この先は不安でいっぱいだ。(作原地区)」「当日は何も持たず山へ逃げたが、今でもその時のことは、忘



着々と進む昭和地区の堤防復旧工事 下倉(草田地区)



伐採が進む高梁川の様子 日羽(作原地区)



地元の人から当時の様子を伺う 清音黒田



被災時の状態で残されているビニールハウス(左：福谷)とアルミ工場(右：下原)



(写真は平成31年3月14日撮影)

れない。(作原地区)」「過去1度もなかった区域まで浸水した。この地域は、他に逃げる道がないので、何とかしてほしい。(黒田地区)」などの切実な思いを伺いました。

今回の視察で、まだまだ復興への道のりは、長いと改めて感じました。これからも、私たちは広く意見を聴くために、フットワーク軽く出かけて参ります。

### 編集後記

新元号『令和』が施行されます。「令和」は万葉集の「梅花の歌」の「初春令月、氣淑風和」初春の令月にして、氣淑く風和ぎ」から引用されました。万葉集は庶民をはじめ様々な人々の歌が集められたもので、当時の世相を読み取ることができます。これは現代のSNS文化に類似しており、それぞれが希望を持って新しい時代を築き上げていく、という願いが込められています。

2019年は己亥(つちのといは)八白土星の年で、この年は『植物の若芽が起き立つ年』とも言われています。

悠久の歴史を持つ総社市が改元の年を契機に、更に香り高い文化都市になるよう、市長に対して政策提言して参りたいと思います。

(村木理英)

◆広聴広報委員会のメンバーは次のとおりです。

- 委員長 津神謙太郎
- 副委員長 溝手 宣良
- 委員 山田 雅徳
- 委員 三上 周治
- 委員 仲達 幸弘
- 委員 村木 理英
- 委員 頓宮美津子